ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。この旅行は2026年10月15日現在を基準としています。

■旅行契約の解除

参加者が最低実施人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の23日前迄にお知らせします。

＜取消料＞

お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。

＜解除時期・取消料＞

契約の解除期日	取消料
旅行開始日から起算して遡って20日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日から起算して遡って7日前以降	旅行費用の30%
旅行開始日前日以降	旅行費用の40%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%

ご旅行要項

■旅行代金に含まれるもの
①企画手配料・及び手配料金
②交通費:旅程に明示した航空機(エコノミークラス)
③宿泊費
④食事代(朝5回　昼6回　夕4回)
⑤視察費用:手配料
⑥手荷物運搬料:一人1個、15Kgまでの手荷物運搬料金
⑦見学費用:旅程表に明示した市内の見学のガイド料、入場料(自由時間は除く)
⑧旅行傷害保険(死亡1,000万円、入院1日当たり6,000円、通院1日当たり4,000円)
⑨航空特別保険、羽田空港施設使用料
⑩添乗員同行の費用:1名　⑪講師謝礼

■旅行代金に含まれないもの
①旅程に記載のない行動をされる場合の宿泊、交通費、食事、及び個人的に購入(お土産、飲食等)したもの
②1人部屋追加料金

■お部屋割り
基本は2～3名様部屋になります。お一人部屋は追加料金(25,000円/5泊)が別途必要です。

宿泊予定ホテル

◆鹿児島市内‥‥ホテル吹上荘
◆水俣市内‥‥湯の児温泉　昇陽館
◆天草市内‥‥天草下田温泉　望洋閣
◆長崎市内‥‥ＪＲ九州ホテル長崎　または同等クラスホテル

利用予定航空会社

スカイマーク・ANA（全日本空輸）・JAL（日本航空）

利用予定バス会社

友愛観光バス・西鉄観光バス・さつま交通

お　申　込　方　法

①申込書にもれなくご記入の上、富士国際旅行社あてに郵送またはfaxにてお送りください。
②別途送付の「国内旅行取引条件書」をご一読ください。
条件確認後、申込金20,000円(旅行費用内金)又は旅行費用全額を富士国際旅行社宛に下記郵便振替口座へ振込みにてお支払いください(申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込みとなります)。

郵便振替口座番号　00140-4-39332
加入者名　株式会社　富士国際旅行社

恐れ入りますが、振込手数料は各自ご負担願います。なお、大変恐縮ではございますが、金融機関振込票のお客様控をもって領収書に代えさせていただきますので、ご了承ください。
(領収書の郵送が必要な方は弊社までご連絡ください)
③ツアー実施が確定しましたら、弊社よりご連絡いたします。
④ご出発の約10日前には出発当日のご案内や日程の詳細などのご旅行資料を送付いたします。

旅行企画・実施　観光庁長官登録旅行業84号　ＪＡＴＡ正会員
株式会社 富士国際旅行社
●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで
〒231-0062　神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4
総合旅行業務取扱管理者：西須　輝理
TEL:045-212-2101 FAX:045-212-2201
fuji@fits-tyo.com　担当：西須・山田・川村・小島
営業時間:月～金曜日／AM10:00～PM6:00
(土曜・日曜・祝日は休ませていただきます。)
ホームページ:http://www.fits-tyo.com/

き・り・と・り

株式会社　富士国際旅行社宛　●別紙、取引条件説明書面に記載の旅行条件および旅行手配のために必要な範囲内での運送・宿泊機関等、その他への個人情報の提供について、同意の上、当旅行に申し込みます。

参加申込書　**大人の学習体験旅行 in 九州　6日間　□2027年1月19日(火)発　□2027年4月13日(火)発**

ふりがな		性別	年齢	ふりがな		性別	年齢
氏名		男 女	歳	同行 ご家族		男 女	歳
住所	(〒　　ー　　) E-mailアドレス：			電　話	(　　)　　ー	FAX【可・不可】	
				携帯番号	(　　)　　ー		
勤務先 あるいは 緊　急 連絡先	連絡 先名　(続柄:　　)			部屋タイプ (旅行中)	1人部屋を希望　【　する　・　しない　】 2～3人部屋、同室希望の方：　　様		
	住所				＜その他旅行会社への連絡事項＞		

水俣・天草 軍艦島 名護屋城 大人の学習体験旅行in九州

人気企画!



旅行期間　①2027年1月19日(火)～1月24日(日) 6日間
②2027年4月13日(火)～4月18日(日) 6日間

旅行代金　273,000円（羽田発着の場合）
※羽田空港以外の発着・現地参加希望の方はお問い合わせください。

定　員　20名様(最低実施人員12名様)

申込締切　①2026年12月25日(金)
②2027年3月19日(金)

添乗員　1名同行します

※定員になり次第締め切ります。お早めにお申し込みください。

Check Point

- ☑ 国内ツアーでは最長の5泊6日！濃密なスタディーツアーで九州を満喫♪
- ☑ 長崎の原爆遺構を見学、軍艦島への上陸も！
- ☑ 水俣にたっぷり1日滞在、水俣病の過去と現在を考えます
- ☑ 田園調布学園元教員の川口重雄さんが全行程同行・解説！
  各地の見所やご当地グルメをご案内頂きます。

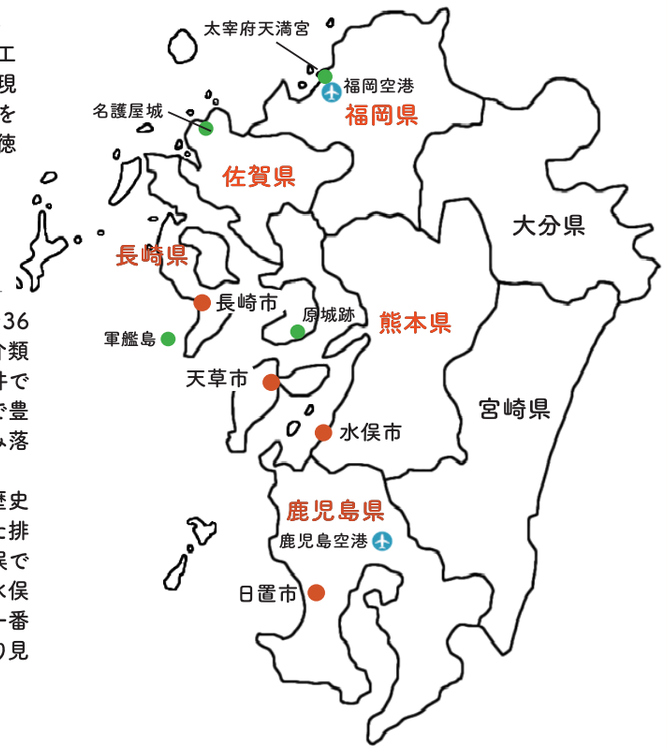
企画・実施
株式会社 富士国際旅行社
〒231-0062神奈川県横浜市中区桜木町
1-1-7ヒューリックみなとみらい11F-4

日次	都　市	交通機関	日　程　／　食　事
① 1/19 (火) ① 4/13 (火)	羽田空港発 鹿児島空港着 姶良市山田地区着 日置市美山着 鹿児島市内ホテル着	航空機 専用車	羽田空港 集合（午前7時30分頃） 空路、鹿児島へ ＊山田の凱旋門 ＊壽官陶苑見学　＊元外相東郷茂徳記念館 ＊朝鮮人陶工上陸之地 夕食（ホテルにて） 朝×　昼○　夕○
② 1/20 (水) ② 4/14 (水)	ホテル発 熊本県水俣市着 水俣市内ホテル着	専用車	ホテル発、水俣へ ＜水俣見学＞ ＊百間排水口　＊おれんじ鉄道水俣駅･チッソ正門 ＊茂道漁港見学　＊相思社・考証館見学 ＊患者さんのお話 夕食（ホテルにて） 朝○　昼○　夕○
③ 1/21 (木) ③ 4/15 (木)	ホテル発 蔵之元港着 牛深港着 天草市着 天草市内ホテル着	専用車 フェリー	ホテル発、フェリーにて天草へ ＜天草見学＞ ＊崎津天主堂（海に浮かぶゴシック様式の建築） ＊天草ロザリオ館 経消しの壺（隠れキリシタンの人々が仏教のお経を唱えたり、聞いた後にそれを悔いて消すために用いられた壺） ＊大江天主堂（ロマネスク様式の建築） ＊天草キリシタン館(天草四郎陣中旗 展示) 夕食（ホテルにて） 朝○　昼○　夕○
④ 1/22 (金) ④ 4/16 (金)	ホテル発 鬼池港着 口之津港着／発 原城跡着 長崎市内ホテル着	専用車 フェリー 専用車	ホテル発、フェリーで島原半島（南島原市）へ ＜南島原市内見学＞ ＊口之津歴史民俗資料館　＊原城跡 ＊南島原市有馬キリシタン遺産記念館 ＊諫早湾 潮受堤防見学（車窓） ＊平和公園(爆心地 原爆投下遺構) 夕食（自由食） 朝○　昼○　夕× 
⑤ 1/23 (土) ⑤ 4/17 (土)	ホテル発 原爆資料館着 軍艦島着 長崎市内ホテル着	専用車	ホテル発、長崎市内見学 ＊長崎原爆資料館　＊軍艦島 ＊日本二十六聖人殉教地 ＊長崎人権平和資料館 ＊被爆者の方の講話 夕食（レストラン） 朝○　昼○　夕○
⑥ 1/24 (日) ⑥ 4/18 (日)	ホテル発 名護屋城着 福岡空港発 羽田空港着	専用車 航空機	ホテル発、佐賀へ ＊名護屋城 城跡散策　呼子(昼食) ＊元寇防塁（生の松原）＊大宰府天満宮 福岡空港へ 空路、羽田空港着後、解散（午後7時頃） 朝○　昼○　夕×

旅のポイント・見学地

鹿児島･日置市美山

四百余年前、豊臣秀吉の朝鮮侵略時に連行され、陶工達によって伝えられた薩摩焼。初代から十五代に渡り、現代まで窯の火を守り続けている薩摩焼の窯元、沈壽官窯を見学します。「大東亜戦争」開戦・敗戦時の外相東郷茂徳記念館にも立ち寄ります。



水俣みてあるき

水俣病は、チッソ水俣工場がメチル水銀を含む排水を36年間にわたって水俣湾に流したため、不知火海沿岸で魚介類を食べ続けた人々に発生した大規模な有機水銀中毒事件です。水俣病問題は一企業の犯罪にはとどまりません。便利で豊かな生活を追い求めるという行為が歴史の必然として産み落とした事件でした。

本ツアーでは2日目に水俣を訪れ、1日かけて水俣病の歴史に向き合います。水俣病の原因となったメチル水銀の入った排水がチッソ工場から海に排出されていた百間排水口、水俣で一番大きな漁村で初期の患者激発地である茂道漁港、水俣病センター相思社が 1988 年から運営している、水俣で一番最初の水俣病の展示館、水俣病歴史考証館などをじっくり見学。患者さんの講話も予定しています。

天草でキリシタン史に触れる

キリスト教の潜伏期から復活期の足跡がのこる崎津集落は、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産のひとつ。家々の間を縫うように走る「トウヤ」という小径や、海上にせり出すカケ（作業場）も見どころ。大江教会はキリスト教解禁後、天草で最も早く造られた教会です。現在の建物は1933年、フランス人宣教師・ガルニエ神父が地元信者と力を合わせて建立しました。崎津教会を「海の天主堂」と呼ぶのに対し、丘に建つ大江教会は「丘の教会」と呼び親しまれています。設計・施工したのは両方とも鉄川与助です。1907年には、北原白秋や与謝野鉄幹ら5人の若き詩人がガルニエ神父を訪ね、その時の様子は「五足の靴」と題した紀行文として発表されたことでも知られています。教会内部ではステンドグラスや、素朴で温かみのある天井や窓の装飾などを見ることができます。

軍艦島上陸

長崎市の西方約19キロメートルの沖合に浮かぶ島で、正式名称は端島（はしま）です。かつて海底炭田の採掘地として栄えましたが、現在は無人島となっています。炭鉱施設の多くは解体されており、朽ちたコンクリートの高層住宅群だけが往時の面影を伝えています。2009年4月より島への上陸が許可され、観光・見学が可能になり、2015年には「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産の1つとして、世界文化遺産に登録されました。



長崎の原爆遺構

1945年8月9日午前11時2分、長崎に第2号の原子爆弾が投下され、多くの市民が犠牲になったあの日から82年を迎えようとしています。長崎原爆資料館をはじめ、朝鮮人被爆者や強制連行・労働の歴史などを展示する長崎人権平和資料館、長崎市内に点在する原爆遺構を見学します。

名護屋城址

名護屋城は豊臣秀吉が朝鮮に攻め込んだ文禄・慶長の役（朝鮮側では干支から壬申回丁酉の倭乱といいます）の基地として九州北部に築かれました。